



生ごみ菌ちゃん通信

発行元：生ごみリサイクルサポーター連絡会・日野市ごみゼロ推進課

No. 11

発行日
2014年6月2日
連絡先
日野市ごみゼロ推進課
042-581-0444

ワンコイン(500円)で生ごみ減量！ ダンボールコンポストがご購入しやすくなりました

子どもたちと一緒にやれば、環境・食育の知識になります。夏休みの自由研究にも！！

電気も使わないエコなコンポスト！

ダンボールコンポストで発酵・分解した生ごみは、“たい肥”として畑やプランターで野菜やお花を育てるのに使用でき、しかも無農薬・無化学肥料で野菜やお花を育てることもできます！



ダンボールコンポストとは、生ごみが微生物によって分解されると肥料成分が最後に残るといった、自然循環機能を利用した生ごみ処理器です。ご自宅で手軽にお使いただけます。

生ごみを捨てずにすむので指定ごみ袋(緑色)の節約ができます！



2か月に1回、ダンボールコンポストについての交流サロンを開催しています。わからないことや困ったこと、未経験者も経験者も誰でも無料で参加できます！

竹パウダーも補助の対象となりました

このたび、家庭用生ごみ処理器「ダンボールコンポスト」の購入費補助金が手厚くなりました。新たなご購入額は500円と従来の半額以下になり、お求めやすくなっています。また、中に詰める基材{竹パウダー}も補助対象に加わり、ご購入額は同じく500円です。

いずれも補助対象数に上限がありますので、詳細はごみゼロ推進課にお問い合わせください。

日野市の推奨しているダンボールコンポストは、生ごみと混ぜ込む基材に多摩産の竹を細かく破碎した竹パウダーを採用しています。放置されがちな竹林に手を入れ、竹パウダーとして消費することは、強い繁殖力の竹林を美しく維持できるとともに、周囲の**里山環境保全にも貢献できます**。また、段ボールの組み立て、虫よけカバーの製作、注文されたご自宅への配送は市内の福祉施設に依頼しているため、**福祉施設の方たちの就労支援にもつながります**。

使い方は、基材の竹パウダーと生ごみを段ボールの中で混ぜるだけなので、とても簡単です。竹パウダーは、それだけで生ごみをよく分解する上、生ごみ臭も抑える機能もあります。庭や畑のないご家庭でも、このダンボールコンポストで、生ごみリサイクルを手軽に始めてみませんか。

段ボールコンポスト セット

- セット価格(税込) 500円
- 竹パウダー価格(税込) 500円
- (市の補助金適用後の価格・送料込)
- <申し込み先> 日野市ごみゼロ推進課
- TEL 042-581-0444
- <製作・配送> 第2すずかけの家
- 日野市南平4-11-22 TEL 080-3175-1144



ご自宅までお届けします！！

* 交流サロンのお誘い *

ダンボールコンポスト・生ごみたい肥の使い方などのご説明や相談にのります。どうぞご興味ある方もお気軽にお越しください！生ごみリサイクルサポーター数十名がお待ちしております \(\circ\)/

日時 6月27(金)

次回 8月22日(金)

(毎回、偶数月の第4金曜日に開催)

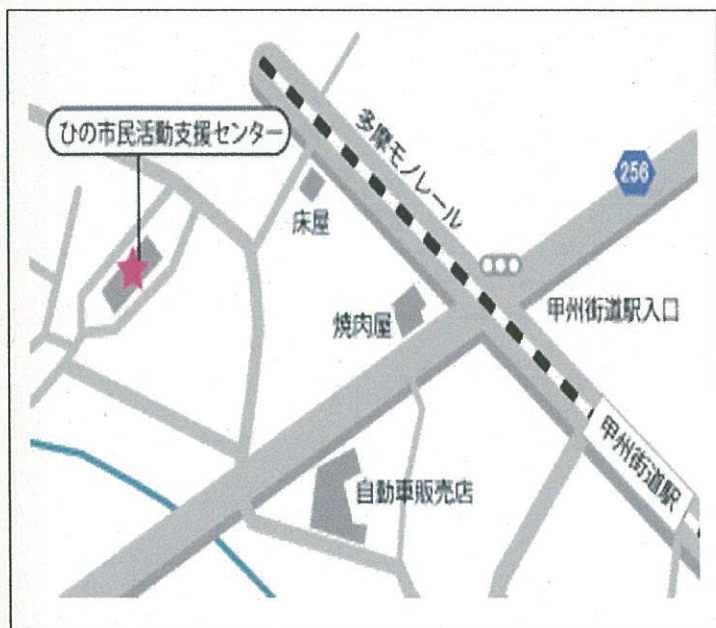
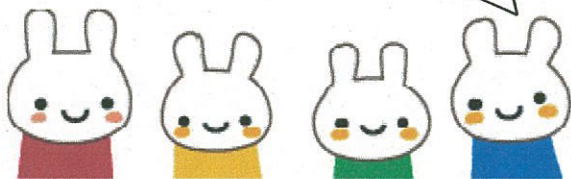
場所 市民活動支援センター

(多摩都市モノレール 甲州街道駅徒歩約5分)

時間 13時30分～15時
無料

連絡先 日野市ごみゼロ推進課
042-581-0444

ダンボールコンポストをやっているなくても興味ある方はぜひご参加ください！また、ダンボールコンポストに詳しい方も情報など提供ください。お待ちしております！



市民活動支援センター
(多摩都市モノレール 甲州街道駅 徒歩約5分)

サポーターが教えます！！

ダンボールコンポストのコツ⑧

川崎 カさん (旭ヶ丘)
ダンボールコンポスト歴 0.5年

10年以上もご自分の大型コンポスター(屋外設置用)で生ごみ処理がうまくいっており、自治会のイベントで発生した生ごみまで川崎さんが引き受け、コンポスターで処理されているとのこと。そんな川崎さんは私たち生ごみリサイクルサポーターの中で一番最年長ですがとても熱心に取り組んでおられます。

置き場所 ダンボールコンポストは、風通しのよい家裏の通路

生ごみを入れる前の注意

●みかんの皮などは細かく切る。
(たまねぎや果物の皮などは発酵・分解がしにくく、大きいままだと“たい肥”になるまでに時間がかかるからです。)

自分だけのコツ

初めてダンボールコンポストをやる時は、予備のダンボールコンポストを用意するのをおすすめします。

初めはコツなどがわからず、生ごみの分解が遅くいつまでも形が残っていたり、臭いや虫の発生と気になったりするかもしれません。そんな時は予備のダンボールコンポストに切り替え、最初のは、ふたをしてそのまま何もしないで置いておきます。予備のが困った状態になったときは、最初の寝かしておいたダンボールコンポストが再復帰できるころになっていると思いますよ。

ダンボールコンポストや生ごみたい肥の使用方法などでわからないことがあれば、お気軽にお電話やメールでご相談ください。

連絡先 日野市ごみゼロ推進課

e-mail gomizero@city.hino.lg.jp

TEL 042-581-0444

FAX 042-586-6606

